

令和6年度 指定管理者年度総合評価表

(令和6年4月～令和7年3月実施分)

作成日	令和7年6月6日
-----	----------

■指定管理者概要

施設名	八戸市児童科学館・八戸市視聴覚ライブラリー	
所在地	八戸市類家四丁目3-1	
施設概要	《設置目的》子どもたちの科学する心を育てる児童科学館と、学校教育・生涯学習のための視聴覚教材の制作・貸出し・研修を行う視聴覚センターの機能をもつ。視聴覚ライブラリー業務も行っている。 《建物構造》鉄筋コンクリート造 2階建 PH1階 プラネタリウム・視聴覚室・スタジオ・天体観測室	
指定管理者	名称	三八五ふれあいネット 三八五交通株式会社 代表取締役 小笠原 修 三八五バス株式会社 代表取締役 安達 清幸
	代表者	三八五交通株式会社 代表取締役 小笠原 修
	所在地	八戸市城下四丁目19-15
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日	
指定管理者の業務	・施設使用許可及び視聴覚教材教具貸出事務 ・観覧料徴収事務 ・施設の運営に関する事務	
市所管課 (問合せ先)	八戸市教育委員会 (総合教育センター)	
	電話	0178-46-0521 (直通)
	e-mail	edcenter@city.hachinohe.aomori.jp

■指定管理者による自己評価

評価	1 施設の設置目的を理解し、各種法令等を遵守した上で、関係機関と連携を図りながら地域密着型教育を推進し、学校等での教育活動を支援できた。 2 プラネタリウムでは自作の投影番組に加え、「熟睡プラ寝たりウム」や生解説番組の定期的な投影に取り組んだ。 3 プラネタリウム更新に伴う投影休止期間に、「星空アニメーションシアター」と題し、過去のプラネタリウム作品を再編集し視聴覚室で上映を行った。 4 視聴覚ライブラリーの利用率向上に向け、三八管内市町村教育委員会や小・中学校を中心に当館所有の視聴覚教材等の周知活動を行うとともに、市立図書館での上映会などで活用した。 5 緊急時動員体制、情報連絡体制及び安全確保についてのマニュアルを作成し、災害に対して共通理解を図った。また、敷地内の団体と連携し、地震及び火災を想定した訓練を実施したほか、敷地内外を巡回し異常の有無を確認した。 6 改善点を見直し、よりよい施設運営を目指すため、職員による自己評価を実施した。 7 日本プラネタリウム協議会の開催する全国プラネタリウム研修会に参加し、職員の資質向上に取り組んだ。 以上のことから、指定管理者として、各種法令等を遵守した管理運営を適切に実施するとともに、職員各自が参画意識をもち、企画を実施することができた。
今後の目標	1 職員の知識・技能の習熟を図り、指導力の向上を図る。 2 更新されたプラネタリウムの操作方法、番組作成技術を身に付け、投影内容の充実及び多様化を図る。 3 児童科学館の活動をより知ってもらうために、これまで以上に館外活動に注力する。 4 各教育機関・関係団体の声を最大限に生かし、「施設の新しい魅力づくり」を行う。 5 災害等の緊急事態に素早く対応できるように、職員の危機管理能力の向上を図る。

■市（所管課）の総合評価

評価	<ul style="list-style-type: none"> ・自作のプラネタリウム番組の投影に加えて、「熟睡プラ寝たりウム」等の特別投影を開催するなど、魅力あるプラネタリウム番組を提供した。また、ネット科学館で自作プラネタリウムや実験の動画を配信したり、館内で製作できない工作を中心に、持ち帰り用の工作キットを窓口で販売したりするなど、より多くの市民に科学の楽しさを伝えるために、試行錯誤しながら事業に取り組んだ。 ・館内での工作では、職員が指導して製作するものに加え、動画やプリントを見ながら完成させる「セルフ工作」を前年度に引き続き提供した。それにより工作のメニューを増やすことができ、より多くの子供たちに学びの場を提供することができた。 ・天文教育の普及を目指すために、天体観測室と屋上を開放する回数を増やし、金星観測や望遠鏡の特徴を学ぶ八戸の景色観望会を行った。 ・学校等へ出向いての天体観測や工作教室等を積極的に行い、利用者の増加に努めている点について大いに評価できる。 ・常に各事業について改善を図り、新しい取組を模索する等、前向きな運営に努めている。
指摘事項	・特になし

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・平日・日祝日は8:30から16:00まで、第2・4土曜日は4時間30分延長し8:30から20:00まで開館した。 ・市内小学校の長期休業期間は月曜日の開館に取り組んだ。
法令の遵守	○	法令、条例や運営規則、施行規則を確認しながら業務を遂行していた。
適正な人員配置	◎	業務基準書に示された水準以上の管理運営をするために必要な人員及び資格者を配置していた。
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令が遵守されていた。
障がい者の雇用状況	○	提案内容のとおり雇用していた。
協働のまちづくりへの協力	○	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容のとおり地域貢献活動が行われていた。 ・科学であそぼうinラピア出展
従事者の教育・研修	◎	接客・接遇について、けがへの対処法等、定期的に研修会を行っている。
緊急事態への対応	◎	緊急事態の対応マニュアルを作成し、年2回の避難訓練を実施した。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書は適切に管理保存されていた。
報告書等の提出	○	事業計画、月例報告、事業報告、その他報告等が適切に提出されていた。
利用料金の取扱い	○	観覧料等の徴収事務が適切に行われていた。
口座管理、経理の区分	○	市で示した基準どおりに減免が行われていた。
通帳、印鑑の管理	○	<ul style="list-style-type: none"> ・通帳と印鑑の管理が適切であった。 ・通帳、印鑑をそれぞれ別の社員が管理していた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	○	事例なし
指定管理開始前における準備	—	今期（令和4年度～8年度）においても継続して指定管理者の指定を受けているため、対応なし。

管理終了後における引継ぎ	—	今期（令和4年度～8年度）において継続して指定管理者の指定を受けているため、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	○	書類の届出が適切に行われた。 ・教育委員会承認事項に関わる届出は適切に行われた。
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が施設設置条例に基づき適切に行われていた。
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な業務が適切に行われていた。

2 運営状況																																					
指標	評価	評価に対する説明																																			
開館日数	○	前年度より開館日数が減少した。 ・トイレ及び空調改修工事のため3月1日より7月4日まで休館となったため。 令和5年度 289日 令和6年度 232日																																			
入館者数	○	入館者数が前年度より減少した。 ・トイレ及び空調改修工事のため3月1日より7月4日まで休館となり、入館者がいなかったため。 ・プラネタリウム更新のため、10月29日以降投影を休止したことにより、入館者が減少したため。 令和5年度 54,913人 令和6年度 40,751人																																			
プラネタリウム観覧者数	○	観覧者数が前年度より減少した。 ・トイレ及び空調改修工事のためより7月4日まで休館したため。 ・プラネタリウム更新のため10月29日以降の投影を休止したため。 令和5年度 11,548人 令和6年度 6,833人																																			
施設利用状況	○	<ul style="list-style-type: none"> ・講義室で体験コーナーキッズラボを開設した。 ・プラネタリウム休止期間に視聴覚室で星空アニメーションシアターの上映を行った。 ・KIDS工房で定期的にメニューの更新を行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">5年度</th> <th colspan="2">6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スタジオ</td> <td>0件</td> <td>0人</td> <td>1件</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>視聴覚室</td> <td>178件</td> <td>2,267人</td> <td>155件</td> <td>2,065人</td> </tr> <tr> <td>実習室</td> <td>51件</td> <td>523人</td> <td>50件</td> <td>392人</td> </tr> <tr> <td>講義室</td> <td>134件</td> <td>5,392人</td> <td>111件</td> <td>4,530人</td> </tr> <tr> <td>天体観測室</td> <td>28件</td> <td>1,019人</td> <td>14件</td> <td>367人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>391件</td> <td>9,201人</td> <td>331件</td> <td>7,360人</td> </tr> </tbody> </table>		5年度		6年度		スタジオ	0件	0人	1件	6人	視聴覚室	178件	2,267人	155件	2,065人	実習室	51件	523人	50件	392人	講義室	134件	5,392人	111件	4,530人	天体観測室	28件	1,019人	14件	367人	合計	391件	9,201人	331件	7,360人
	5年度		6年度																																		
スタジオ	0件	0人	1件	6人																																	
視聴覚室	178件	2,267人	155件	2,065人																																	
実習室	51件	523人	50件	392人																																	
講義室	134件	5,392人	111件	4,530人																																	
天体観測室	28件	1,019人	14件	367人																																	
合計	391件	9,201人	331件	7,360人																																	
プラネタリウム利用状況	○	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕期間は投影間隔を短くし、多くの団体を受け入れた。 ・「季節の星空散歩」や「熟睡プラ寝たリウム」等、年齢層に合わせた特別番組の投影を行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">5年度</th> <th colspan="2">6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人観覧者数</td> <td colspan="2">7,474人</td> <td colspan="2">4,232人</td> </tr> <tr> <td>団体観覧者数</td> <td>72件</td> <td>2,662人</td> <td>71件</td> <td>1,754人</td> </tr> <tr> <td>（上段減免、下段有料）</td> <td>0件</td> <td>0人</td> <td>1件</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>減免観覧者数</td> <td>142件</td> <td>1,412人</td> <td>87件</td> <td>844人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="2">11,548人</td> <td colspan="2">6,833人</td> </tr> </tbody> </table>		5年度		6年度		個人観覧者数	7,474人		4,232人		団体観覧者数	72件	2,662人	71件	1,754人	（上段減免、下段有料）	0件	0人	1件	3人	減免観覧者数	142件	1,412人	87件	844人	合計	11,548人		6,833人						
	5年度		6年度																																		
個人観覧者数	7,474人		4,232人																																		
団体観覧者数	72件	2,662人	71件	1,754人																																	
（上段減免、下段有料）	0件	0人	1件	3人																																	
減免観覧者数	142件	1,412人	87件	844人																																	
合計	11,548人		6,833人																																		

<p>視聴覚教材貸出し状況</p>	<p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・八戸市内学校・公民館へメール便の活用に取り組んだ。 ・八戸市立図書館での上映会で、視聴覚教材の活用に取り組んだ。 <table border="1" data-bbox="651 219 1441 432"> <thead> <tr> <th></th> <th>5年度</th> <th>6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16ミリ映画</td> <td>33本</td> <td>21本</td> </tr> <tr> <td>ビデオ教材</td> <td>17本</td> <td>54本</td> </tr> <tr> <td>DVD</td> <td>504本</td> <td>281本</td> </tr> <tr> <td>機材</td> <td>69機</td> <td>61機</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>623本</td> <td>417本</td> </tr> </tbody> </table>		5年度	6年度	16ミリ映画	33本	21本	ビデオ教材	17本	54本	DVD	504本	281本	機材	69機	61機	合計	623本	417本		
	5年度	6年度																				
16ミリ映画	33本	21本																				
ビデオ教材	17本	54本																				
DVD	504本	281本																				
機材	69機	61機																				
合計	623本	417本																				
<p>自主事業及び委託事業の実施状況</p>	<p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・委託事業では、小中学校アナウンス講習会を講師の日程調整がうまくいかず見合わせた以外は予定の事業を開催できた。各教育機関との連携を密にしたほか、八戸天文同好会、科学であそび隊、星好きんず等、地域のボランティア団体及びその他の有識者や市民と協力して事業を実施した。 ・自主事業として22の事業を行い、延べ27,401名の参加と12,643回の視聴があった。八戸天文同好会と連携し、八戸市役所前市民広場での天体観測に取り組んだ。休館期間は福祉公民館での「KIDS工房」や「ちび☆ラボ」を開催した。プラネタリウム休止期間も近隣小学校での実験や、出前工作を行った。これらの活動を通して市民の科学する心を育んだ。 <table border="1" data-bbox="770 846 1289 1196"> <thead> <tr> <th>主な自主事業</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科学館KIDS工房</td> <td>13,706人</td> </tr> <tr> <td>キッズラボ</td> <td>4,530人</td> </tr> <tr> <td>YouTubeチャンネル公開</td> <td>12,643人</td> </tr> <tr> <td>星空案内人資格認定講座</td> <td>129人</td> </tr> <tr> <td>星空アニメーションシアター</td> <td>791人</td> </tr> <tr> <td>更上閣ひな人形工作</td> <td>851人</td> </tr> <tr> <td>八戸市役所前観望会</td> <td>300人</td> </tr> <tr> <td>その他15企画</td> <td>7,094人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>40,044人</td> </tr> </tbody> </table>	主な自主事業	参加者数	科学館KIDS工房	13,706人	キッズラボ	4,530人	YouTubeチャンネル公開	12,643人	星空案内人資格認定講座	129人	星空アニメーションシアター	791人	更上閣ひな人形工作	851人	八戸市役所前観望会	300人	その他15企画	7,094人	合計	40,044人
主な自主事業	参加者数																					
科学館KIDS工房	13,706人																					
キッズラボ	4,530人																					
YouTubeチャンネル公開	12,643人																					
星空案内人資格認定講座	129人																					
星空アニメーションシアター	791人																					
更上閣ひな人形工作	851人																					
八戸市役所前観望会	300人																					
その他15企画	7,094人																					
合計	40,044人																					
<p>その他の取組 (運営に関する工夫)</p>	<p>◎</p>	<p>(科学工作教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年ラピア1階フェスタプラザで開催している科学であそぼうinラピアが好評だったことから、ラピアからの依頼で科学工作教室を開催した。 <p>(かがくかん祭)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学実験や工作を複数体験できるイベントを5年ぶりに開催した。 <p>(館内外の安全管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝夕に敷地内外を巡回し、館内点検を定期的実施した。施設の安全管理と異常箇所の早期発見及び迅速な対応に努めた。 ・福祉公民館・更生館と合同で避難訓練を実施し、緊急時の対応を確認した。 <p>(職員のスキル向上・研修の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能の向上を目的に、日本プラネタリウム協議会が開催する全国プラネタリウム研修会や、全国科学館連携協議会の開催するオンライン研修会に参加した。 <p>(ボランティアの活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生ボランティアや一般の方の力を活用することにより、イベントのスムーズな実施、施設・設備の改善、向上に資することができた。 																				

3 収支状況						
指標	評価	評価に対する説明				
指定管理業務の収支状況	△	維持管理経費や事業費・一般事務費は節減に努めたものの、人件費の増加により、赤字収支となった。				
		(単位：円)				
			項目	収支計画	収支実績	前年度実績
		収入①	利用料金	829,000	551,500	930,350
			指定管理料	36,976,000	36,976,000	36,973,000
			自主事業繰入金	0	35,551	50,249
			電気・ガス価格高騰対策支援補助金	0	0	1,000
			修繕料繰越金	0	220,835	939
			計	37,805,000	37,783,886	37,955,538
		支出②	人件費	24,662,000	27,717,070	26,494,526
			維持管理経費	7,459,000	6,141,911	6,794,489
			事業費・一般事務費	3,262,000	2,063,125	2,246,014
			租 税	2,422,000	2,686,628	2,630,259
計	37,805,000		38,608,734	38,165,288		
	次年度修繕料繰越金③	0	120,609	220,835		
	収入-支出(①-②-③)	0	△ 945,457	△ 430,585		
自主事業の収支状況	○	適切な収支で事業が実施されていた。 総収入 1,166,558円 (前年度実績 1,111,260円) 総支出 1,131,007円 (前年度実績 1,061,011円) 収 支 35,551円				

4 運営に係る体制整備等の状況		
指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	利用者満足度調査及びその結果を活かす仕組みができていた。 ・利用者アンケートの月ごとの集計結果を館内に掲示していた。
施設概要(利用方法)の周知	○	施設概要や利用方法等を広報やホームページ、施設だより等で積極的に周知していた。 ・市内小・中学校及び幼稚園・保育園等に、館だよりでイベントや自主事業について情報を伝えていた。
苦情・要望等の受付体制	○	利用者ご要望ボックスを設置し、苦情・要望等の受付体制を明示していた。
苦情・要望等への対応	○	苦情・要望等に対し適切に対応していた。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	コストの削減に努め、環境に配慮した物品購入、省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。
障がい者への配慮	○	八戸市福祉公民館のエレベータ及び2階連絡通路を利用することで、プラネタリウムや展示物を体験できることを説明し、必要に応じて案内を行った。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
	実施状況
自主点検状況	<ul style="list-style-type: none"> ・有識者による外部評価を実施し、改善点を見直しより良い施設運営を目指していた。 ・利用者アンケート結果に関して、問題点の克服に向けた取組を検討した。

2 定期モニタリング	
	実施状況
定期報告状況	月例報告書等により、運営・収支状況等のモニタリングを行った。遅滞なく提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	5回	4月12日	所長・担当	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度の業務報告、令和6年度の運営の見通しや今後の予定について報告を受けた。 ・児童科学館空調設備・改修、トイレ改修工事の日程及び工事内容の確認 ・修繕等に関わる設備の確認
		6月14日	所長・担当	<ul style="list-style-type: none"> ・運営状況の確認 ・夏休みのイベントの確認 ・夏休みを除く今後の行事等の確認
		8月30日	所長・副所長・担当	<ul style="list-style-type: none"> ・運営状況の確認 ・夏休みの科学館の利用について ・プラネタリウムの番組作成の状況について ・2学期の主な行事等について
		11月13日	所長・副所長・担当	<ul style="list-style-type: none"> ・運営状況の確認 ・各クラブ（天文クラブ他）の活用の様子 ・前期の運営状況、目標達成度の確認 ・冬休みのイベントの確認
		2月21日	所長・副所長・担当	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の事業の振り返り ・令和7年度の計画・企画について意見交換
	実施結果			
<ul style="list-style-type: none"> ・予定していた事業や内容について、適正な管理運営を行っていた。 ・出張KIDS工房や八戸天文同好会と連携した天体観測などの事業に精力的に取り組み、参加者の増加に努めていた。 ・市民からの要望を真摯に受け止め、施設の整備をする等、適切に対処していた。 				